

平成22年5月11日

同時発表：広島県  
尾道市海事局海事人材政策課  
海事振興企画室  
担当：野村、山本、新發田  
03-5253-8946(直通)  
03-5253-8111(内線 45-128)

## 平成23年「海フェスタ」の開催地決定！

平成23年の「海フェスタ」は、広島県尾道市からの申請を受け、今般同市で開催することに決定いたしました。

四面を海に囲まれた日本は、古くから海の恩恵を受けてきました。そこで、「海の恩恵に感謝し、海洋国日本の繁栄を願う日」という「海の日」本来の意義を再認識し、海に親しむ環境づくりを進め、広く国民の海に対する関心を喚起することを目的として、毎年、主要港湾都市で「海フェスタ」が開催されています。

同市の「海フェスタ」は、「～海の祭典 2011 瀬戸内 海の道」のサブタイトルの下、

- ・海事都市尾道の「造船力」のアピール
- ・海運や海事産業によって蓄積された富を背景に形成された「歴史的景観」の保存と「海のまちづくり」のアピール
- ・次世代を担う子供たちが「海」の魅力を感じ取る仕組みづくり
- ・瀬戸内の海の豊かな恵みのアピール
- ・架橋と共に生きる「海」の人々の暮らしのアピール

を基本コンセプトとしています。

同市は広島県の協力を受け、同県福山市、三原市及び愛媛県今治市等と連携し、海の総合展、港湾施設の一般公開、帆船見学会等の行事を行う予定で、平成22年8月に、実行委員会を組織し、具体的な行事予定を策定していく予定。

なお、宿利国土交通審議官から同市に対して、以下のとおり開催決定通知書を交付しました。

日時：平成22年5月11日（火）11時30分～

場所：国土交通省（中央合同庁舎3号館）4階 宿利国土交通審議官室

## 【参考】 「海の祭典」（海フェスタ）過去の開催地

開催年	回数	開催都市	皇族の御成	備考
昭和61年	第1回	福岡（北九州）	秋篠宮殿下	
昭和62年	第2回	兵庫（神戸）	秋篠宮殿下	
昭和63年	第3回	愛知（名古屋）	秋篠宮殿下	
平成元年	第4回	神奈川（横浜）	皇太子殿下	
平成2年	第5回	東京（東京）	天皇皇后両陛下	
平成3年	第6回	新潟（新潟）	秋篠宮同妃両殿下	
平成4年	第7回	宮城（仙台）	秋篠宮同妃両殿下	
平成5年	第8回	北海道（小樽）	秋篠宮同妃両殿下	
平成6年	第9回	大阪（大阪）	秋篠宮同妃両殿下	
平成7年	第10回	鹿児島（鹿児島）	秋篠宮同妃両殿下	
平成8年	第11回	三重（四日市）	秋篠宮同妃両殿下	
平成9年	第12回	徳島（徳島）	秋篠宮同妃両殿下	
平成10年	第13回	広島（広島）	秋篠宮同妃両殿下	
平成11年	第14回	福井（敦賀）	秋篠宮同妃両殿下	
平成12年	第15回	静岡（静岡）	御成中止	
平成13年	第16回	青森（青森）	秋篠宮同妃両殿下	
平成14年	第17回	石川（金沢・七尾）	秋篠宮同妃両殿下	
平成15年	第1回	兵庫（神戸）	秋篠宮同妃両殿下	「海フェスタ」に改称
平成16年	第2回	福岡（福岡）	秋篠宮同妃両殿下	
平成17年	第3回	沖縄（那覇）	秋篠宮同妃両殿下	
平成18年	第4回	富山（富山）	秋篠宮殿下	
平成19年	第5回	愛知（名古屋）	秋篠宮同妃両殿下	
平成20年	第6回	岩手（大船渡他）	秋篠宮同妃両殿下	3市2町で開催
平成21年	第7回	神奈川（横浜）	秋篠宮同妃両殿下	
平成22年	第8回	長崎（長崎）		2市1町で開催

※ 平成22年7月17日～8月1日までの16日間、長崎市、五島市、上五島町にて開催。

### 【参考】

#### 「海フェスタ」とは

「海フェスタ」は「海の恩恵に感謝し、海洋国家日本の繁栄を願う日」という「海の日」（7月第三月曜日）本来の意義を再認識し、3連休をより有効に活用し海に感謝し、海に親しみ、海の大切さについて理解を深めることを目的として昭和61年から主要港湾都市において開催されているものです。

※「海フェスタ」では例年、皇族からのご臨席を賜る記念式典及び祝賀会をはじめさまざまなイベントが開催されます。